

斑点米カメムシ類の防除をしましょう

斑点米カメムシ類の発生は平年並となっています。水稻の出穂2～3週間前と出穂期の**畦畔2回草刈り**と**薬剤防除**を実施し、斑点米の発生を防ぎましょう。

○カメムシ類はイネ科雑草を好むため、畦畔の草刈りを実施し、カメムシ類を寄せつけないようにしましょう。

○本田内にヒエなどのイネ科雑草が生えていると、カメムシ類が集まるため、速やかに抜き取りましょう。

○薬剤防除の適期は、**出穂7～10日後**です。粒剤を施用する場合は、浅く湛水し、出穂7日後までに散布しましょう。



ホソハリカメム

※雑草管理が不十分な畦畔で、水稻の出穂期以降に草刈りを行うと、カメムシ類を水田に追い込むこととなります。やむを得ず行う場合は薬剤防除直前に実施しましょう。

◎熱中症に注意！

農作業中は、こまめな塩分・水分補給や休憩を行い、健康管理には十分注意するよう心がけましょう。